|  |
| --- |
| オリエンテーション |

対象 1年生

所要時間 ３０分

目的・ねらい

* 学校図書館の利用方法を学ぶ
* 学校司書の役割を知る
* 学校図書館の本の並び方を知る

オリエンテーションで伝える必須項目

□学校図書館のルール

□学校図書館のマナー

□本の並び方

必要なもの

□本２、３冊（同一シリーズで分類番号の違うもの。図鑑等低学年でもよく手に取るものが望ましい）

□書架サイン（現行のものが１年生にもみやすければそのまま、難しければ画用紙に大きく数字と「おはなし」「りかのほん」など伝わる表現で大きく書き、書架に貼っておく）

□あれば図書館紹介ツール（各校の利用案内プリントなど／別紙図書リストの絵本・紙芝居）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間（分） | 項目 | 学校司書の説明 | 児童生徒・教員の動き | 留意点 |
| ４分 | 挨拶 | こんにちは。私は学校司書の○○です。  毎週〇曜日に○○小学校図書館でみなさんが本を探したり借りたりするお手伝いをします。  読み聞かせや、本の紹介・本を使ったゲームなどをすることもあります。「はらぺこあおむしはどこですか」「野球の本が読みたいです」など、本のこと、学校図書館のことは何でも聞いてください。  でははじめましてのご挨拶に、今から図書館の絵本を読みます。 | 担任の指示で着席する。 | 笑顔で一番後ろの児童まで聞こえる声でゆっくりと話す。 |
| １分 | 学校図書館のルール① | それでは、これから学校図書館の使い方を説明します。  学校図書館には◯冊もの本があります。お話の本も、図鑑などの知識の本もあります。本を読むことはみなさんの頭と心を豊かにしますから、ぜひたくさんの本に触れてほしいと思います。  学校図書館には図書の時間と、〇～〇曜日の休み時間はいつでも来て本を読んだり借りたりできます。  本は１人〇冊、〇週間借りられます。例えば、月曜日に借りたら次の週の月曜日までに返しましょう。 |  |  |
| ３分 | 学校図書館のマナー | 学校図書館には約束が３つあります。  一つめ、しずかにすごしましょう。  図書室は本を読む場所ですから、話したいことがある時は小さな声にしましょう。  二つめ、本を大事にしましょう。  学校図書館の本はみんなの本ですから汚れたり破れたりしないように気をつけましょう。もし破れていたら学校司書が直しますから持ってきてください。  三つめ、本は正しい場所に戻しましょう。  学校図書館の本には決まったおうちがあります。  ここに数字があるのがわかりますか。この数字で本のおうちの場所がわかります。返す場所がわからないときは学校司書にきいてください。違う場所に返してしまうと本が迷子になってしまいます。同じシリーズでも違う数字の本もあります。似た本のある所ではなく、背表紙の数字をみて返してくださいね。 |  | マナーが必要な理由も簡単に説明できるとよい。  用意した本の背ラベルを児童に見えるように指し示す。  数字以外のラベル等を用いている館では自館に合わせて説明を加える。 |
| 15分 | 本の並び方 | では、次に本のおうちをみんなで見に行きましょう。並んで図書の先生についてきてください。  ０の棚には本やコンピューターなど情報についての本があります  １の棚は心についての本です。神さまや占いの本があります。  ２は歴史と地理、つまり昔のことや日本や世界のことがわかる本棚です。国旗の本や伝記の本があります。  ３は仕事や社会についての本です。  ４の棚には算数の本と動物・植物や恐竜・宇宙など理科についての本があります。  ５はものづくりの本です。手芸や料理の本があります。  ６の棚にはペットや鉄道の本があります。  ７はスポーツ・音楽・図工の本です。折り紙や工作の本もあります。  ８は言葉の本です。辞書や英語の絵本もあります。  ９はお話です。お話の本はたくさんあるので、書いた人の名前のあいうえお順に並んでいます。  絵本は題名のあいうえお順に並んでいます。  探している本が見つからないときはいつでも学校司書にきいてくださいね。 | 担任の指示で並ぶ。  列が長くなりすぎると後ろが見えないので、番号ごとに全員が集まるまで待つ。  書架の本を手に取る児童があれば、後で本を選ぶ時間をとることを伝えて書架に戻させる。 | 書架前を移動して分類サインを示しながら説明する。  １年生では分類の説明というより、興味のある本がどこにあるのかを伝えることに重きを置く。  ※別置コーナーがある場合は各校の事情に合わせて説明 |
| ７分 | 学校図書館のルール② | 最後に、借りるとき、返すときのやり方を説明します。  司書「借りるときは『借ります。何年何組何番名前です』と言って本を渡してください」  担任「本を借ります。１年１組〇番○○です。」  司書「はいどうぞ」  担任「ありがとうございます」  司書「返すときは『返します』だけ言って本を渡してください」  担任「返します」  司書「はいどうぞ、本棚にかえしてください」  担任「ありがとうございます」  司書「みんなもいっしょに練習してみましょう。借りるときはなんていいますか？」  全員「本を借ります。一年一組〇番○○です。」  司書「よくできました。返すときもやってみましょう。」  全員「かえします」  司書「上手に言えました！これでみんな本を探したり借りたり返したりできますね。なにかききたいことがある人はいますか？」 | 事前に打ち合わせ、担任に児童役をしてもらう。  児童はカウンターの見える位置に移動させる。  担任が本を本棚に戻す。  司書は児童の名前をまだ覚えていないので質問への指名は担任にしてもらう。 | 本を受け取りバーコードを読んで渡す。返却も同様に。  質問があれば答える。１年生の場合、学校全体のルール以外に担任がルールを決めていることもあるので確認しておく。 |
|  | 挨拶 | これで学校図書館オリエンテーションを終わります。 |  |  |